

# 思いやり通信



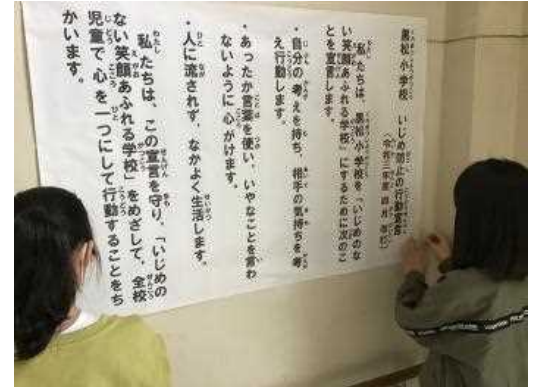
仙台市立黒松小学校

令和3年5月17日

第3号

## いじめ防止「きずな」キャンペーンの取組

仙台市内の全ての小中学校では、「いじめをしない、させない、許さない」という児童の意識を高め、いじめの未然防止を図るために、毎年5月と11月に「いじめ防止『きずな』キャンペーン」を実施しています。今回は、委員会活動の一環として生活委員の5・6年生児童が「黒松小学校いじめ防止の行動宣言」(裏面参照)を、校内3か所に掲示してくれました。「いじめのない笑顔あふれる学校を目指す」という子供たちの思いを、私たち職員もしっかりと支えていきたいと思ひます。



行動宣言を掲示する生活委員



生活委員会の挨拶運動の様子

## 松の木と子供たち

黒松小学校に着任して、一ヶ月が過ぎました。いじめ防止対策担当として子供たちに早く顔と名前を覚えてもらうために、毎日昇降口前の松の木の下で、朝の挨拶をしてきました。昇降口前の松の木は、立ち枯れのために昨年度から切る計画が進められていました。そしてとうとう連休明けの5月7日が、この木を見る最後の日となりました。

この日もいつも通りに朝の挨拶をしていました。すると、ランドセルを教室に置いた児童が、普段より多く昇降口に出てきました。そして挨拶をしている私の横で松の木の周りに花を供えながら「今までありがとう」と言ったり「なんだかさみしいな」とつぶやいたりしていました。子供たちなりに、松の木の命を感じながら、同じ場所で同じ時を過ごしてきた生命との別れの時を大切にしていることが伝わってきました。思いやりに満ちたやさしい心を持った子供たちを見て、私はとても心が温かくなるのを感じました。

いじめ防止を担当する者として「人のいやがることをしないように」「人を傷つけないように」ということを子供たちに伝えていくのと同時に、このような子供たちの優しい気持ちや思いやりに満ちた心を伸ばすことの大切さを感じました。今後も子供たちの心温まる行動をこちらのおたよりでどんどん紹介し、笑顔あふれる明るい学校を築いていきたいと思ひます。





## 黒松小学校 いじめ防止の行動宣言

私たちは黒松小学校を「いじめのない笑顔あふれる学校」にするために次のことを宣言します。

- ・自分の考えを持ち、相手の気持ちを考え行動します。
- ・あつたか言葉を使い、いやなことを言わないように心がけます。
- ・人に流されず、なかよく生活します。

私たちは、この宣言を守り、「いじめのない笑顔あふれる学校」をめざして、全校児童で心をつなげて行動することをちかいます。